

研究院長からのメッセージ

水産科学研究院長 藤森 康澄

海と人をつなぎ、未来を創る「水産科学」

現在、気候変動や海洋環境の変化、食料資源の持続的利用など、海を取り巻く課題はますます複雑になっています。私たちは、生物・環境・資源・食品・社会科学までを含む幅広い水産科学を基盤に、多様な専門分野を結び付けながら新たな知の創造に挑んでいます。そして、未知の課題に果敢に挑戦し、持続可能な海と社会の実現に貢献する人材の育成と研究を推進していきます。

